



おおaura

令和3年10月29日
学校だより11月 NO.8
校長 山崎 貴史

大浦小学校は職員の出産ラッシュで、9月以来3人の職員が産前休暇に入っています。それに伴い、新しく着任した職員を9月号、10月号でもお知らせしましたが、今月号でも新しい職員を紹介します。10月19日より産前休暇に入った川井教諭に代わりまして、宮一 翠盛（みやいち すいせい）講師が5年3組の担任となりました。今後とも、どうぞよろしく願いいたします。

姿勢を意識して生活しよう

今月のテーマは、「姿勢を意識して生活しよう」です。大浦小学校児童の姿勢で気になる点を挙げると、

- ・話す姿勢：フラフラする、気をつけができない
- ・聞く姿勢：ひじをつく、背筋が曲がる、話し手に体を向けない
- ・書く姿勢：ひじをつく、ノートとの距離、背筋が曲がる
- ・食べる姿勢：ひじをつく、食器をもたない

等あげられますが、礼儀やマナーとして学ぶチャンスです。できている部分を伸ばし、できていない部分を改善できる1ヶ月にしましょう！

是非、ご家庭でも「姿勢」の話をして頂き、意識できるように声かけをお願いします。

子どもたちの登下校の安全について

秋も深まり、天候が不安定な季節になります。風雨が強い日も多くなることでしょう。子どもたちの登下校の服装や持ち物はどうでしょうか。雨が降っているのに傘をさしていなかったり、風が強いのに傘を広げていたりする姿が見られます。

また、強い雨が降っているのに、長靴ではなく運動靴のためびしょ濡れとなり、学校で困っている様子も見られます。安全第一で、天候に適した服装や履き物について、ご確認をお願いします。また、安全な歩き方についても、ご家庭で声かけをお願いします。

また、ポケットに両手を突っ込んで歩く様子が多く見られます。転んだときに顔や頭を打って大けがにつながる危険があります。手袋の着用をおすすめします。

マスクの貸し出しについて

新型コロナウイルス感染症対策として、マスクの着用をお願いしているところですが、ひもが切れたり、汚れたり、紛失したりということがあります。そこで、予備のマスクを準備していただいているところですが、予備のマスクがなくマスクを学校から貸し出すこともあります。右表の通りですが、返却率が低いことが課題と考えています。

借りた物は返すというマナーをしっかり身につけられるように指導していますがご協力をお願いします。

	貸出人数	返却人数
4月	9人	4人
5月	10人	5人
6月	18人	6人
7月	14人	4人
9月	14人	7人
10月	11人	2人

多忙化改善に向けた取組

近年、学校の業務改善が進み、時間外勤務時間は減少傾向にあります。大浦小の教員の勤務時間は8:10～16:40ですが、大浦小学校の教員1人あたりの9月の時間外勤務時間の平均は42時間21分です。昨年同期より10時間程度減っています。

育友会の活動時間を配慮していただいたり、電話を平日7:30～18:30に制限させていただいたり、生徒指導の必要な事案がそれ程多くなかったことも減少の理由と考えられます。皆様のご理解ご協力に感謝しております。生み出されたゆとりは子供たちと向き合う時間や、授業の充実のための時間の確保につながっていくことと思います。

裏面行事予定にある「定時退校日」は職員の働き方の見直しを図るための学校の取組の一つです。3年前から続けている取組ですが、あらためて、ご理解のほどよろしく願いいたします。

